

医療の仕事 学生ら学ぶ 徳島市で就職説明会



担当職員から説明を受ける参加者
＝徳島市の四国大交流プラザ

県内の医療施設への就職を希望する看護学生らを対象にした合同就職ガイダンス「とくしま看護職就職ナ

ビ2025」（徳島新聞社主催）が12日、徳島市の四国大交流プラザであり、12人が参加した。

19病院がブースを設け、担当の看護師らが勤務形態やキャリアアップ制度、一日のスケジュールについて説明した。参加者は「どのような人材を求めているのか」「採用試験の回数や内容が知りたい」などと質問し、メモを取っていた。

県立総合看護学校第二看護学科3年の新田千陽さん（22）は「研修内容や新人へのサポート体制を聞き、就職への不安が解消できた。年の近い先輩職員と気軽に話せたのが良かった」と話した。

（中川優）